



ニュースリリース  
報道関係者各位

オムロン ヘルスケア株式会社  
2022年10月3日

## 第29回 国際高血圧学会に協賛

～テーマ「家庭血圧を軸にした予防医療への挑戦」。家庭心電事業や遠隔患者モニタリングサービスの最新情報を紹介～

オムロン ヘルスケア株式会社（本社：京都府向日市、代表取締役社長：荻野 勲、以下、当社）は、2022年10月12日（水）～16日（日）の5日間、国立京都国際会館（京都府左京区）で開催される「第29回国際高血圧学会：The 29th Scientific Meeting of the International Society of Hypertension(ISH2022)」(主催：国際高血圧学会・特定非営利活動法人日本高血圧学会、以下 ISH2022) に協賛します。

ISH2022での当社のテーマは「家庭血圧を軸にした予防医療の進化」です。医療従事者や研究者と共に取り組んでいる最新の研究内容や調査結果を紹介します。

15日開催のスポンサードシンポジウムでは「Development of Innovative Sensing Technologies Towards ZERO Cardiovascular Event (脳・心血管イベント発症ゼロに向けたセンシング開発)」と題して、当社が開発した「ウェアラブル血圧計」「夜間血圧計」「心電計付き上腕式血圧計」の臨床的有用性について紹介します。

ランチョンセミナーでは2つのテーマを発表します。セミナーでは、アジア地域の高血圧管理の実態調査結果や遠隔患者モニタリングサービスが高血圧患者にもたらす価値について紹介します。展示ブースでは、当社の血圧計初号機の展示や、心電計付き上腕式血圧計などの最新デバイス体験コーナーを設置。また、世界中により良い医療環境を構築することを目的とした医療従事者向け教育プログラム「OMRON Academy」についても詳しく紹介します。

当社は、循環器事業のビジョン「脳・心血管疾患の発症ゼロ（ゼロイベント）」の実現に向けて、医療従事者および研究者と共に、家庭血圧測定グローバル展開や家庭心電図記録の普及に取り組んでいます。今後も学会活動をグローバルで積極的に進め、医療から信頼されるデバイスとサービスを提供し、世界中の一人ひとりの健康で健やかな生活に貢献します。

## ■ISH2022 開催概要

学会名称：和文名：第29回国際高血圧学会

英文名：The 29th Scientific Meeting of the International Society of Hypertension

会期：2022年10月12日（水）～16日（日）

会場：国立京都国際会館(京都市左京区)

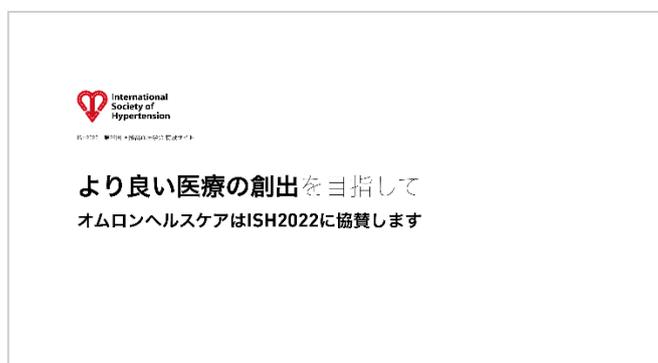
\* 事前登録制。展示会詳細は公式ホームページを参照ください。 <https://www.ish2022.org/>

テーマ：「The Wisdom for Conquering Hypertension（高血圧制圧の叡智）」

## ■協賛内容

ISH2022ではスポンサードシンポジウム、ランチョンセミナー（2セッション）、ブース展示に協賛します。シンポジウム、セミナー概要は、特設サイト

<https://www.healthcare.omron.co.jp/ish>に掲載しています。



特設サイトイメージ

### 【スポンサードシンポジウム】

開催日時：2022年10月15日（土）10:20～11:50（日本時間）

場所：RoomA

テーマ：「Development of Innovative Sensing Technologies Towards ZERO Cardiovascular Event（脳・心血管イベント発症ゼロに向けたセンシング開発）」

座長：Prof. Bryan Williams (University College London)

Opening Remarks

“Perspectives in Wearable 24-hr Blood Pressure Monitoring”

Prof. Kazuomi Kario (Jichi Medical University)

“New Perspectives for Nocturnal Blood Pressure”

Prof. Gianfranco Parati (Istituto Auxologico Italiano, IRCCS University of Milano-Bicocca)

“Early Detection of Atrial Fibrillation Recurrence After Ablation Using a Blood Pressure Monitor With Electrocardiogram”

Assoc Prof. Keitaro Senoo (Kyoto Prefectural University of Medicine)

### 【ランチョンセミナー①】

開催日時：2022年10月14日（金）11:50-12:50（日本時間）

場所：RoomA

テーマ：「Penetration of Home Blood Pressure Measurement in Asia（アジアにおける家庭血圧測定の普及）」

座長：Prof. Hiromi Rakugi (Osaka University Graduate School of Medicine)

Opening Remarks: Penetration of Home Blood Pressure Measurement in Asia

Prof. Tzung-Dau Wang (National Taiwan University Hospital, National Taiwan University College of Medicine)

### 【ランチョンセミナー②】

開催日時：2022年10月15日（土）12:10-13:10（日本時間）

場所：RoomA

テーマ：「Remote Patient Monitoring for Hypertension Management Beyond the Pandemic, True Value for the Social and Clinical Needs（高血圧管理の遠隔患者モニタリング-パンデミックを超えて試される真価-）」

座長：Prof. Richard McManus (University of Oxford)

“Opening Remarks: Challenges and Evidence in Remote Hypertension Management“

Prof. Richard McManus (University of Oxford)

“Improving Hypertension Care at the Community Level, Case from London”

Dr. Sachin Patel (North West London ICS)

“Practical Considerations for Hypertension Remote Patient Monitoring”

Prof. Stephen Persell (Northwestern University, Feinberg School of Medicine)

“Optimal Patients Profiles for the Remote Patient Monitoring, Case from Mount Sinai Health System”

Dr. Robert Fields (Mount Sinai Health System)

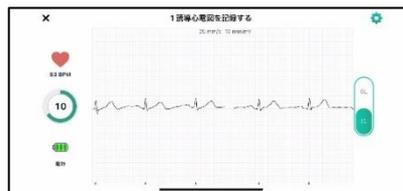
### ■ブース展示内容

#### ① 心電計付き上腕式血圧計 HCR-7800T

血圧測定時に心電図を一緒に記録できる上腕式血圧計。スマートフォンアプリ「OMRON connect」で心電図波形を解析し「心房細動の可能性」などの解析結果を表示。



心電計付き上腕式血圧計  
HCR-7800T



アプリで表示される1誘導心電図

## ② 携帯型心電計 HCG-8060T

手のひらサイズの携帯型心電計。不整脈などの自覚症状時にいつでも心電図を記録できる。記録できる心電図は1誘導と6誘導の2種類。スマートフォンアプリ「OMRON connect」で心電図を解析し「心房細動の可能性」などの解析結果をお知らせ。



携帯型心電計  
HCG-8060T



アプリで表示される6誘導心電図

## ③ ウェアラブル血圧計 HeartGuide

腕時計サイズのウェアラブル血圧計。日中の行動下など、気になった時の血圧をいつでも測定できる。測定結果はスマートフォンアプリ「HeartAdviser」で確認できる。



ウェアラブル血圧計  
HeartGuide



専用アプリ「HeartAdviser」血圧グラフ画面

## ④ オムロン手首式血圧計 HEM-9601T

就寝中の血圧測定で夜間高血圧を早期に検出。静音加圧ポンプで睡眠阻害を軽減。一晩に3回自動測定。測定データはスマートフォンアプリ「OMRON connect」へ転送可能。



\* 一般販売は未定

## ■ブースイメージ



\*実際のブースはイメージと異なる場合があります